# 安全委員会だより

令和元年度第１回安全委員会が６月12日に開催され、平成30年度及び令和元年度の事故発生状況を検証するとともに、安全パトロールについて協議しました。

平成30年度中の兵庫県下シルバー人材センターでの死亡事故も含めた重篤事故は全国で一番多く発生したことから、全国シルバー人材センター事業協会が県下シルバー人材センター事務局長を神戸に集めて強く注意したところです。

当センターの平成30年度の傷害事故件数は若干減少するものの、入院を要する事故が多発しました。また、賠償事故については平成30年度に４件、令和元年度に既に２件発生しており、会員の安全意識の高揚が求められます。

６月21日には、高齢者による交通事故が全国各地で発生していることから、午前中にたつの警察交通課による交通安全講習会を開催し、107名の会員が参加され熱心に受講されました。午後からは、草刈機による賠償事故が多発していることから、草刈機製造会社の㈱丸山製作所から草刈機の取扱い方法等の講義を受け、その後千鳥ケ浜公園で草刈機による石飛び体験をしてもらい、草刈機の危険性を実体験してもらいました。

７月９日には、草刈作業の安全パトロールを実施する予定でしたが、雨天のため中止となりました。そのため、各支部・事業所での安全パトロールの回数を増やして実施しました。

**兵庫県下重篤事故例**
**（平成30年度）**

①加古郡広域ＳＣ　転倒骨折による感染症で死亡
②中播広域ＳＣ　滑落による頭部打撲で死亡
③姫路市ＳＣ　斜面転落による頸髄損傷で死亡
④佐用町ＳＣ　転落による頭部打撲で死亡
⑤中播広域ＳＣ　転落による頸椎損傷で長期入院

## 安全の心得

①作業は安全第一、急いだりあわてたりしない
②器具類は、使用前に必ず点検
③服装・履物は、作業に合った動きやすいもの
④作業前には、軽い柔軟体操
⑤加齢による諸機能の低下を充分認識
⑥作業現場では、常に整理整頓
⑦共同作業では、合図・連絡を正確に
⑧帰宅するまで、交通事故に気を付ける
⑨健康には、常に注意
⑩十分な睡眠をとる

**全シ協安全就業スローガン**
**事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな**

**兵シ協安全就業スローガン**
**作業の手順　きっちり覚えて安全就業**